

様式 2

保安業務実施状況報告

年 月 日

宮城県知事 殿

氏名又は名称及び法人にあ
ってはその代表者の氏名

認定番号

住所

液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律施行規則第 132 条の規定により報告します。

1. 報告する事業年度の期間 平成30年 4月 1日から 平成31年 3月31日

2. 保安業務実施状況

事業所の名称

事業所の所在地

保安業務資格者の数 人（うち、保安業務に係る技術的能力の基準等の細目を定める告示（平成 9 年
通商産業省告示 122 号）第 2 条第 1 号又は第 2 号に規定する数 人）

保安業務の区分	保安業務に係る一般消費者等の数		
	保安業務計画書 に記載した数	保安業務を 行うべき数	当該事業年度に保安 業務を実施した数
1. 供給開始時点検・調査	戸	戸(戸)	うち再調査 戸(戸)
2. 容器交換時等供給設備点検	戸	戸(戸)	戸(戸)
3. 定期供給設備点検	戸	戸(戸)	うち拒否数 戸(戸)
4. 定期消費設備調査	戸	戸(戸)	当年調査 戸(戸) うち完了数 戸(戸) 拒否数 戸(戸) 不在数 戸(戸) 当年再調査 戸(戸) うち完了数 戸(戸) 拒否数 戸(戸) 不在数 戸(戸)
5. 周知	戸	戸(戸)	うち書面配布 戸(戸) 電子メール 戸(戸) ファイル記録 戸(戸) 記録媒体 戸(戸)
6. 緊急時対応	戸	戸(戸)	戸(戸)
7. 緊急時連絡	戸	戸(戸)	戸(戸)

3. 役員又は構成員の変更の内容

変更の内容

- (備考) 1 定期消費設備調査の「当該事業年度に保安業務を実施した数」の欄における「不在数」には、調査又は再調査のために3回以上訪問したが、不在で調査又は再調査が実施できない一般消費者等の数を記載すること。
- 2 「保安業務を行うべき数」の欄及び「当該事業年度に保安業務を実施した数」の欄における括弧内には、他の液化石油ガス販売事業者から受託した保安業務に係る一般消費者等の数を記入すること。(括弧外には重複して計上しないこと。)
- 3 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

報告日（郵送の場合は投函日）
を記入 ※翌事業年度 6 月末
までに提出してください。

令和元年5月31日

保安業務実施状況報告

宮城県知事殿

氏名又は名称及び法人に
あつてはその代表者の氏名 (株)〇〇商店
代表取締役 〇〇太郎
認定番号 04A1000RA
住所 〇〇市〇〇町13-12

液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律施行規則第132条の規定による

1 報告する事業年度の期間 平成30年4月1日から平成31年3月31日

2 保安業務実施状況

事業所の名称 (株)〇〇商店
事業所の所在地 〇〇市〇〇町13-12
保安業務資格者の数 6人 (うち、保安業務に係る技

省告示第122号) 第3人)

保安機関認定申請時等に算出
した資格者の必要数を記入

期間内に自社で保安業務
を行わなければならない
消費者等の数を記入
※他社からの受託分は、
括弧内に記入 (括弧外に
は重複して計上しない)
※他社への委託分は記載
しない。

期間内に自社で保安
業務を実施した消費
者等の数を記入
※他社からの受託分
は、括弧内に記入 (括
弧外には重複して計
上しない)
※他社への委託分は
記載しない。

保安機関認定申請時等に認定
を受けた数を記入

認定番号が「RA」の場合、1号業務は「-」

20戸中、5戸不在、5戸拒否、10戸完了だった場合 (不在は
数に含めない)

完了数+拒否数+不在数=当年調査数
※「不在」、「拒否」の場合は、訪問記録等
を保存してください。

不在数は下記の備考1 参照。3回以上訪問
し、拒否扱いになったもののみ

再調査のみ実施した件数も含めて、事業年度
内に行ったすべての再調査について記入

事業年度中に実施した周知の内訳を記入。
※周知した日付等の記録を残してください。

認定番号が「RA」の場合、7号業務は「-」

3 役員又は構成員の変更の内容

変更の内容

法人の役員等のうち、液化石油ガス供給機
器等の販売等を主たる事業としている者
の占める割合に変更があった場合に記載。
(詳細は記載要領のQ&Aを参照)

- (備考) 1 定期消費設備調査の「当該事業年度に保安業務を実施した数」の欄におい
以上訪問したが、不在で調査又は再調査が実施できない一般消費者等の数を
2 「保安業務を行うべき数」の欄及び「当該事業年度に保安業務を実施した
販売事業者から受託した保安業務に係る一般消費者等の数を記載すること。
3 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。